



開催要項

1 趣旨

7道県の医療ソーシャルワーカーが集結し、心の交流を築きながらお互いの地域に根差したソーシャルワークを分かち合うとともに、他県の活動を知ることによって自協会を見つめ直し、今後の自地域での活動に役立てる。

2 主催

山形県医療ソーシャルワーカー協会

3 共催

一般社団法人 北海道医療ソーシャルワーカー協会 青森県医療ソーシャルワーカー協会
岩手県医療ソーシャルワーカー協会 秋田県医療ソーシャルワーカー協会
宮城県医療ソーシャルワーカー協会 福島県医療ソーシャルワーカー協会

4 テーマ

『ソーシャルワークの新しいカタチ～仲間で共有しよう！コロナ禍の実践』

5 日時及び場所

日時：令和4年2月19日（土曜日）10:00～12:45（入室9:45～）

開催場所：オンライン【ZOOMミーティング】

6 対象

北海道・東北ブロック協会所属のソーシャルワーカー

7 日程（約2時間45分程度）

9:45	10:00	10:05 (55分)	11:00 (25分)	11:25 (25分)	11:50 (5分)	11:55 (30分)	12:25 (15分)	12:40
入室 開始	開会	各道県 紹介動画	講演 質疑応答	企画1	休憩	企画2	まとめ	閉会

8 内容

新型コロナウイルスの流行は人々の社会生活に大きな影響を及ぼしており、それは私たちの実践現場でも同様です。その中で、地域性や自身が所属する機関の役割や特色に合わせてソーシャルワークのカタチを変化させ、工夫をしてきました。

そこで北海道・東北のMSWの皆さんと、コロナ禍における実践を共有するとともに、日頃の疲れを労い、画面越しの限界を突破した新たな出会いとネットワークの構築に繋がる機会とします。

9 申し込み・締め切り

*令和4年2月10日（木曜日）締切

*各協会にて参加者のおとりまとめをお願いします。

運営上の都合によりやむを得ず、各協会14名定員といたしますのでご了承ください。

各協会の申し込み状況に応じて、参加人数を調整する場合がございます。

10 お問い合わせ先

山形県医療ソーシャルワーカー協会事務局（山形ロイヤル病院 医療福祉相談室内）

TEL：0237-43-8226 E-Mail:yamagata-soudan01@ims.gr.jp